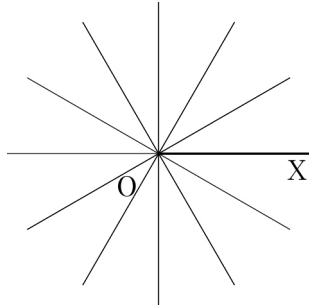
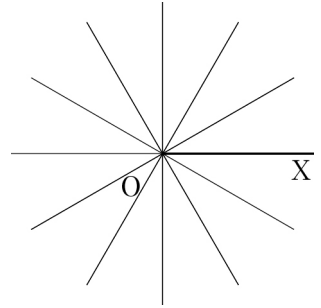


1 次の角の動径 OP を図示しなさい。

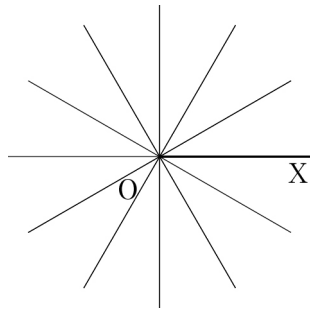
(1) 120°



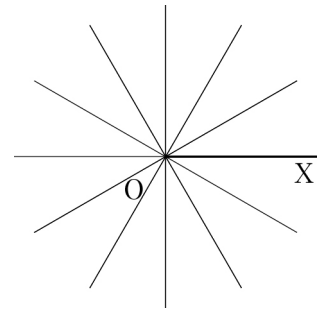
(2) 600°



(3) -210°



(4) -420°



2 次の角は、それぞれ第何象限の角であるか答えなさい。

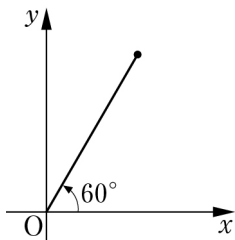
(1) 400°

(2) 960°

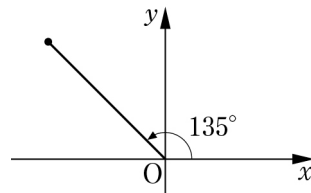
(3) -250°

1 θ が次の角のとき, $\sin\theta$, $\cos\theta$, $\tan\theta$ の値を求めなさい。

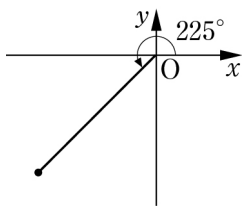
(1) 60°



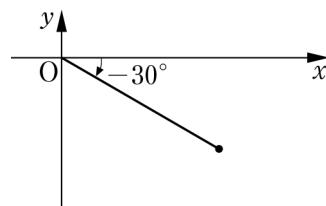
(2) 135°



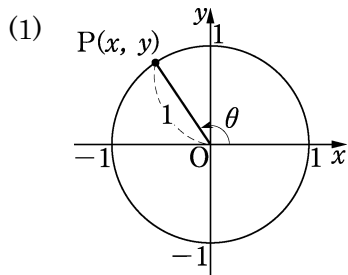
(3) 225°



(4) -30°



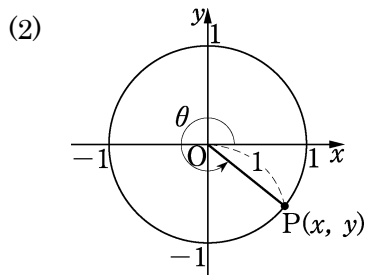
1 図を参考にして、次の□に不等号を入れなさい。



θ が第2象限の角なので、 $x < 0$ 、 $y > 0$

したがって

$$\sin\theta \square 0, \cos\theta \square 0, \tan\theta \square 0$$



θ が第4象限の角なので、 $x > 0$ 、 $y < 0$

したがって

$$\sin\theta \square 0, \cos\theta \square 0, \tan\theta \square 0$$

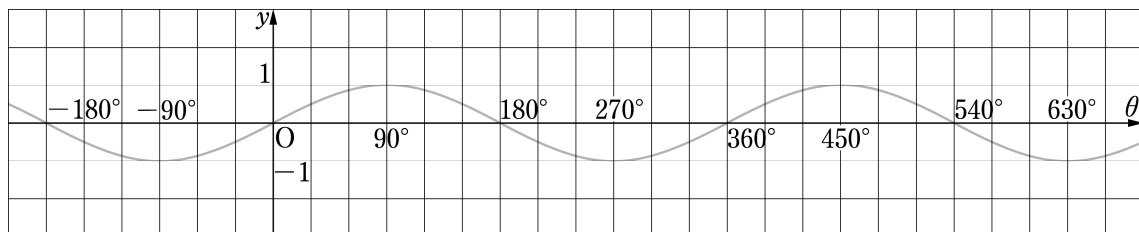
2 次の間に答えなさい。

(1) θ が第3象限の角で、 $\cos\theta = -\frac{3}{4}$ のとき、 $\sin\theta$ 、 $\tan\theta$ の値を求めなさい。

(2) θ が第4象限の角で、 $\sin\theta = -\frac{2}{3}$ のとき、 $\cos\theta$ 、 $\tan\theta$ の値を求めなさい。

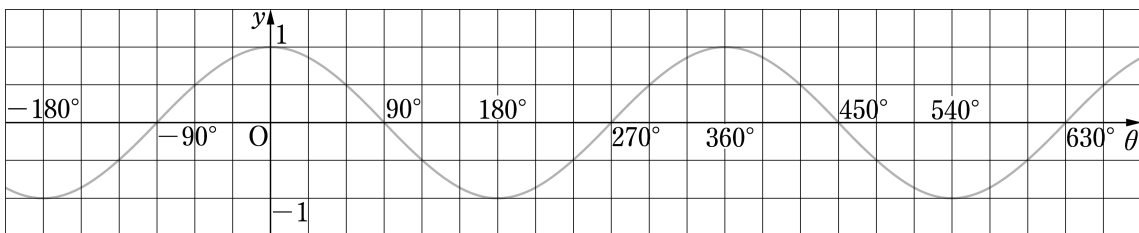
1 次の関数のグラフをかきなさい。また、その周期を答えなさい。

(1) $y = 3\sin\theta$



周期は °

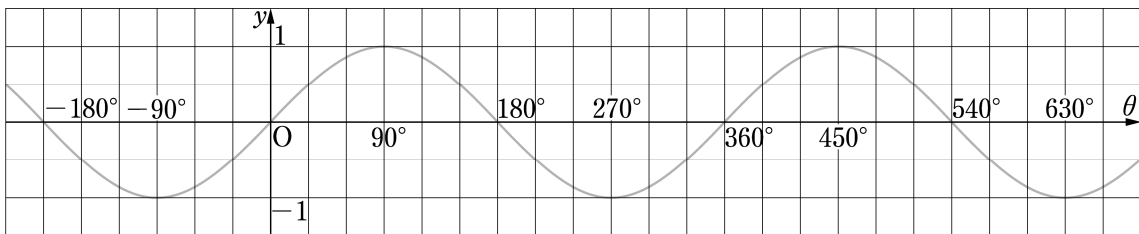
(2) $y = \frac{1}{2}\cos\theta$



周期は °

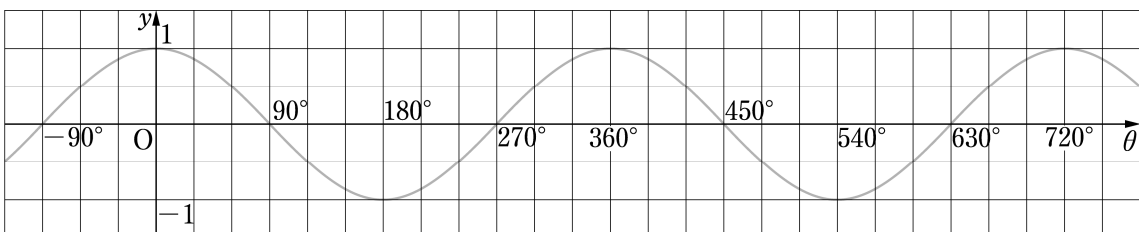
2 次の関数のグラフをかきなさい。また、その周期を答えなさい。

(1) $y = \sin 3\theta$



周期は °

(2) $y = \cos \frac{\theta}{2}$



周期は °

41	三角関数の性質	年 組 番
		p. 88~89

1 次の三角関数の値を求めなさい。

(1) $\sin 765^\circ$

(2) $\cos 420^\circ$

(3) $\tan 750^\circ$

(4) $\sin(-30^\circ)$

(5) $\cos(-45^\circ)$

(6) $\sin 225^\circ$

(7) $\cos 210^\circ$

(8) $\tan 240^\circ$

42	三角関数を含む方程式	年 組 番
		p. 90

1 $0^\circ \leq \theta < 360^\circ$ のとき、次の等式を満たす θ の値を求めなさい。

(1) $\sin\theta = -\frac{1}{2}$

(2) $\cos\theta = -\frac{\sqrt{3}}{2}$

43	加法定理	年 組 番
	p. 92~93	

1 加法定理を用いて，次の三角関数の値を求めなさい。

(1) $\sin(-15^\circ)$

(2) $\cos(-15^\circ)$

2 加法定理を用いて，次の公式を確かめなさい。

(1) $\cos(180^\circ - \theta) = -\cos\theta$

(2) $\sin(180^\circ - \theta) = \sin\theta$

44	加法定理の応用	年 組 番
	p. 94~95	

1 α が第 3 象限の角で、 $\sin\alpha = -\frac{3}{5}$ のとき、 $\sin 2\alpha$ 、 $\cos 2\alpha$ の値を求めなさい。

2 次の式を $r \sin(\theta + \alpha)$ の形に変形しなさい。

$$\sqrt{3} \sin\theta + \cos\theta$$

45	弧度法(1)	年 組 番
		p. 96

1 次の角をラジアンで表しなさい。

(1) 60°

(2) 135°

(3) -300°

2 次の角を度で表しなさい。

(1) $\frac{\pi}{12}$ ラジアン

(2) $\frac{7}{4}\pi$ ラジアン

(3) $-\frac{5}{2}\pi$ ラジアン

46	弧度法(2)	年 組 番
		p. 97

1 次の三角関数の値を求めなさい。

(1) $\sin\left(-\frac{\pi}{3}\right)$

(2) $\sin\frac{7}{4}\pi$

(3) $\cos\frac{9}{4}\pi$

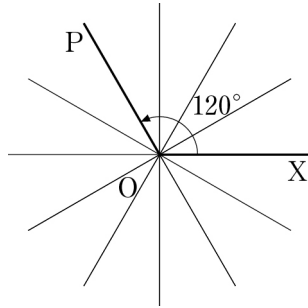
(4) $\cos\left(-\frac{2}{3}\pi\right)$

2 半径 10 c m, 中心角 $\frac{2}{5}\pi$ のおうぎ形の弧の長さ l と面積 S を求めなさい。

1 次の角の動径 OP を図示しなさい。

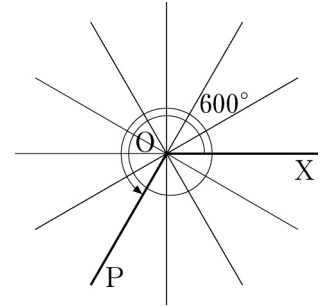
(1) 120°

[解]



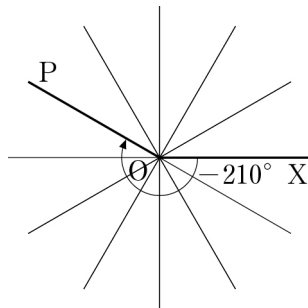
(2) 600°

[解]



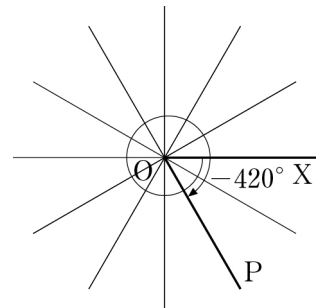
(3) -210°

[解]



(4) -420°

[解]

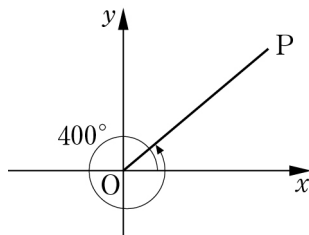


2 次の角は、それぞれ第何象限の角であるか答えなさい。

(1) 400°

[解]

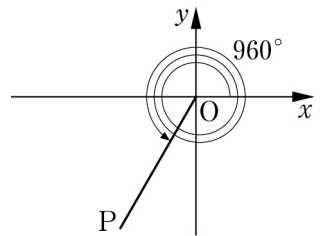
第 1 象限



(2) 960°

[解]

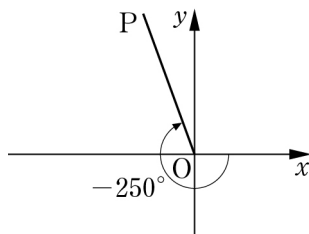
第 3 象限



(3) -250°

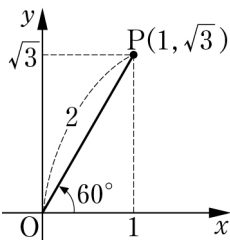
[解]

第 2 象限



1 θ が次の角のとき, $\sin\theta$, $\cos\theta$, $\tan\theta$ の値を求めなさい。

(1) 60°



[解]

60° の動径上に $OP=2$ となる点 P をとると,

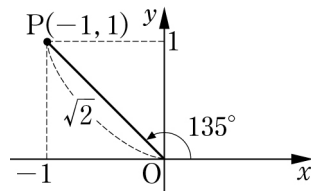
$P(1, \sqrt{3})$ であるから

$$\sin 60^\circ = \frac{y}{r} = \frac{\sqrt{3}}{2}$$

$$\cos 60^\circ = \frac{x}{r} = \frac{1}{2}$$

$$\tan 60^\circ = \frac{y}{x} = \frac{\sqrt{3}}{1} = \sqrt{3}$$

(2) 135°



[解]

135° の動径上に $OP=\sqrt{2}$ となる点 P をとると,

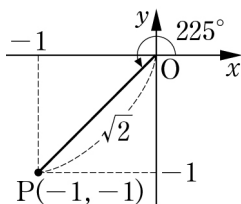
$P(-1, 1)$ であるから

$$\sin 135^\circ = \frac{y}{r} = \frac{1}{\sqrt{2}}$$

$$\cos 135^\circ = \frac{x}{r} = \frac{-1}{\sqrt{2}} = -\frac{1}{\sqrt{2}}$$

$$\tan 135^\circ = \frac{y}{x} = \frac{1}{-1} = -1$$

(3) 225°



[解]

225° の動径上に $OP=\sqrt{2}$ となる点 P をとると,

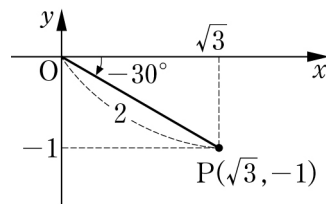
$P(-1, -1)$ であるから

$$\sin 225^\circ = \frac{y}{r} = \frac{-1}{\sqrt{2}} = -\frac{1}{\sqrt{2}}$$

$$\cos 225^\circ = \frac{x}{r} = \frac{-1}{\sqrt{2}} = -\frac{1}{\sqrt{2}}$$

$$\tan 225^\circ = \frac{y}{x} = \frac{-1}{-1} = 1$$

(4) -30°



[解]

-30° の動径上に $OP=2$ となる点 P をとると,

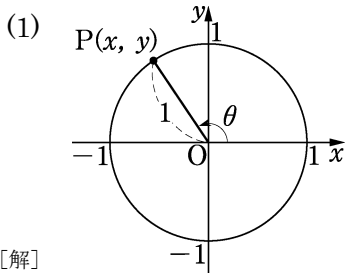
$P(\sqrt{3}, -1)$ であるから

$$\sin(-30^\circ) = \frac{y}{r} = \frac{-1}{2} = -\frac{1}{2}$$

$$\cos(-30^\circ) = \frac{x}{r} = \frac{\sqrt{3}}{2}$$

$$\tan(-30^\circ) = \frac{y}{x} = \frac{-1}{\sqrt{3}} = -\frac{1}{\sqrt{3}}$$

1 図を参考にして、次の□に不等号を入れなさい。

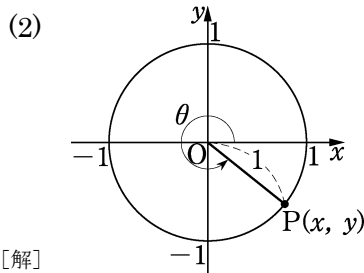


[解]

θ が第 2 象限の角なので、 $x < 0$ 、 $y > 0$

したがって

$$\sin\theta \squareqgt 0, \cos\theta \squareqlt 0, \tan\theta \squareqlt 0$$



[解]

θ が第 4 象限の角なので、 $x > 0$ 、 $y < 0$

したがって

$$\sin\theta \squareqlt 0, \cos\theta \squareqgt 0, \tan\theta \squareqlt 0$$

2 次の問に答えなさい。

(1) θ が第 3 象限の角で、 $\cos\theta = -\frac{3}{4}$ のとき、 $\sin\theta$ 、 $\tan\theta$ の値を求めなさい。

[解]

$\sin^2\theta + \cos^2\theta = 1$ より

$$\sin^2\theta = 1 - \cos^2\theta = 1 - \left(-\frac{3}{4}\right)^2 = \frac{7}{16}$$

θ が第 3 象限の角であるから $\sin\theta < 0$

したがって

$$\sin\theta = -\sqrt{\frac{7}{16}} = -\frac{\sqrt{7}}{4}$$

$$\tan\theta = \frac{\sin\theta}{\cos\theta} = \left(-\frac{\sqrt{7}}{4}\right) \div \left(-\frac{3}{4}\right) = \left(-\frac{\sqrt{7}}{4}\right) \times \left(-\frac{4}{3}\right) = \frac{\sqrt{7}}{3}$$

(2) θ が第 4 象限の角で、 $\sin\theta = -\frac{2}{3}$ のとき、 $\cos\theta$ 、 $\tan\theta$ の値を求めなさい。

[解]

$\sin^2\theta + \cos^2\theta = 1$ より

$$\cos^2\theta = 1 - \sin^2\theta = 1 - \left(-\frac{2}{3}\right)^2 = \frac{5}{9}$$

θ が第 4 象限の角であるから $\cos\theta > 0$

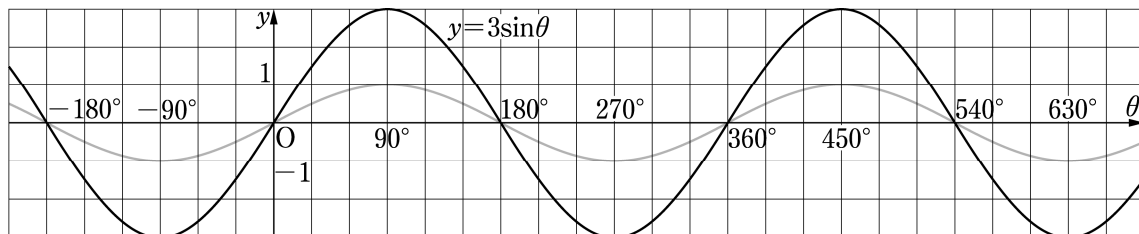
したがって

$$\cos\theta = \sqrt{\frac{5}{9}} = \frac{\sqrt{5}}{3}$$

$$\tan\theta = \frac{\sin\theta}{\cos\theta} = \left(-\frac{2}{3}\right) \div \frac{\sqrt{5}}{3} = \left(-\frac{2}{3}\right) \times \frac{3}{\sqrt{5}} = -\frac{2}{\sqrt{5}} = -\frac{2\sqrt{5}}{5}$$

1 次の関数のグラフをかきなさい。また、その周期を答えなさい。

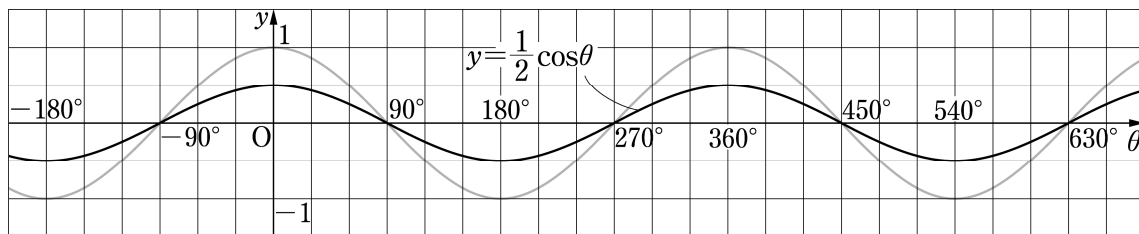
(1) $y = 3\sin\theta$



[解]

周期は $\boxed{360}$ °

(2) $y = \frac{1}{2}\cos\theta$

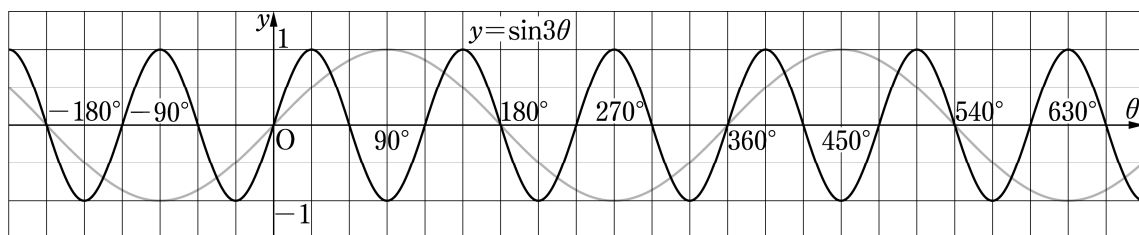


[解]

周期は $\boxed{360}$ °

2 次の関数のグラフをかきなさい。また、その周期を答えなさい。

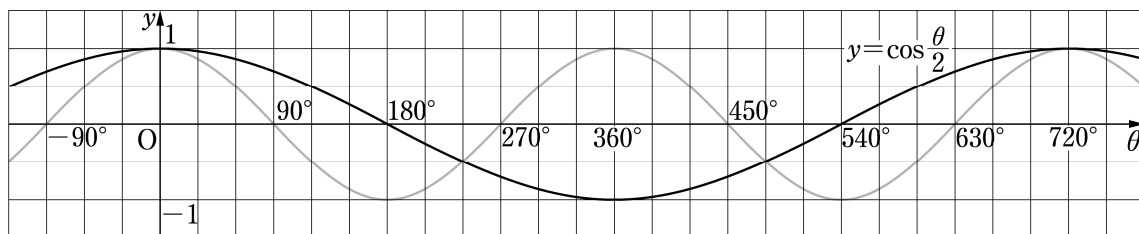
(1) $y = \sin 3\theta$



[解]

周期は $\boxed{120}$ °

(2) $y = \cos \frac{\theta}{2}$



[解]

周期は $\boxed{720}$ °

1 次の三角関数の値を求めなさい。

(1) $\sin 765^\circ$

[解]

$$\sin 765^\circ = \sin(45^\circ + 360^\circ \times 2) = \sin 45^\circ = \frac{1}{\sqrt{2}}$$

(2) $\cos 420^\circ$

[解]

$$\cos 420^\circ = \cos(60^\circ + 360^\circ) = \cos 60^\circ = \frac{1}{2}$$

(3) $\tan 750^\circ$

[解]

$$\tan 750^\circ = \tan(30^\circ + 360^\circ \times 2) = \tan 30^\circ = \frac{1}{\sqrt{3}}$$

(4) $\sin(-30^\circ)$

[解]

$$\sin(-30^\circ) = -\sin 30^\circ = -\frac{1}{2}$$

(5) $\cos(-45^\circ)$

[解]

$$\cos(-45^\circ) = \cos 45^\circ = \frac{1}{\sqrt{2}}$$

(6) $\sin 225^\circ$

[解]

$$\sin 225^\circ = \sin(45^\circ + 180^\circ) = -\sin 45^\circ = -\frac{1}{\sqrt{2}}$$

(7) $\cos 210^\circ$

[解]

$$\cos 210^\circ = \cos(30^\circ + 180^\circ) = -\cos 30^\circ = -\frac{\sqrt{3}}{2}$$

(8) $\tan 240^\circ$

[解]

$$\tan 240^\circ = \tan(60^\circ + 180^\circ) = \tan 60^\circ = \sqrt{3}$$

1 $0^\circ \leq \theta < 360^\circ$ のとき、次の等式を満たす θ の値を求めなさい。

(1) $\sin\theta = -\frac{1}{2}$

[解]

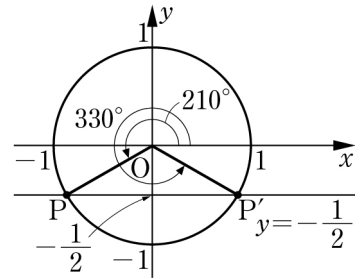
単位円周上で、 y 座標が $-\frac{1}{2}$ となる点は、

右の図の P 、 P' の 2 点である。

動径 OP 、 OP' の表す角 θ は、

$0^\circ \leq \theta < 360^\circ$ の範囲では

$$\theta = 210^\circ, 330^\circ$$



(2) $\cos\theta = -\frac{\sqrt{3}}{2}$

[解]

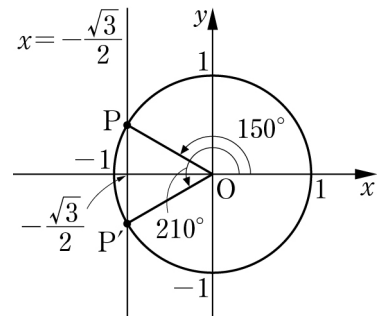
単位円周上で、 x 座標が $-\frac{\sqrt{3}}{2}$ となる点は、

右の図の P 、 P' の 2 点である。

動径 OP 、 OP' の表す角 θ は、

$0^\circ \leq \theta < 360^\circ$ の範囲では

$$\theta = 150^\circ, 210^\circ$$



43	加法定理	年 組 番
	p. 92~93	

1 加法定理を用いて、次の三角関数の値を求めなさい。

(1) $\sin(-15^\circ)$

[解]

$$\begin{aligned} \sin(-15^\circ) &= \sin(45^\circ - 60^\circ) \\ &= \sin 45^\circ \cos 60^\circ - \cos 45^\circ \sin 60^\circ \\ &= \frac{1}{\sqrt{2}} \times \frac{1}{2} - \frac{1}{\sqrt{2}} \times \frac{\sqrt{3}}{2} \\ &= \frac{1 - \sqrt{3}}{2\sqrt{2}} \\ &= \frac{\sqrt{2} - \sqrt{6}}{4} \end{aligned}$$

(2) $\cos(-15^\circ)$

[解]

$$\begin{aligned} \cos(-15^\circ) &= \cos(45^\circ - 60^\circ) \\ &= \cos 45^\circ \cos 60^\circ + \sin 45^\circ \sin 60^\circ \\ &= \frac{1}{\sqrt{2}} \times \frac{1}{2} + \frac{1}{\sqrt{2}} \times \frac{\sqrt{3}}{2} \\ &= \frac{1 + \sqrt{3}}{2\sqrt{2}} \\ &= \frac{\sqrt{2} + \sqrt{6}}{4} \end{aligned}$$

2 加法定理を用いて、次の公式を確かめなさい。

(1) $\cos(180^\circ - \theta) = -\cos\theta$

[解]

$$\begin{aligned} \cos(180^\circ - \theta) &= \cos 180^\circ \cos\theta + \sin 180^\circ \sin\theta \\ &= -1 \times \cos\theta + 0 \times \sin\theta \\ &= -\cos\theta \end{aligned}$$

(2) $\sin(180^\circ - \theta) = \sin\theta$

[解]

$$\begin{aligned} \sin(180^\circ - \theta) &= \sin 180^\circ \cos\theta - \cos 180^\circ \sin\theta \\ &= 0 \times \cos\theta - (-1) \times \sin\theta \\ &= \sin\theta \end{aligned}$$

- 1 α が第3象限の角で、 $\sin\alpha = -\frac{3}{5}$ のとき、 $\sin 2\alpha$ 、 $\cos 2\alpha$ の値を求めなさい。

[解]

$$\cos^2\alpha = 1 - \sin^2\alpha = 1 - \left(-\frac{3}{5}\right)^2 = \frac{16}{25}$$

α が第3象限の角であるから $\cos\alpha < 0$

$$\text{よって} \quad \cos\alpha = -\sqrt{\frac{16}{25}} = -\frac{4}{5}$$

したがって

$$\sin 2\alpha = 2\sin\alpha\cos\alpha = 2 \times \left(-\frac{3}{5}\right) \times \left(-\frac{4}{5}\right) = \frac{24}{25}$$

$$\cos 2\alpha = 1 - 2\sin^2\alpha = 1 - 2 \times \left(-\frac{3}{5}\right)^2 = \frac{7}{25}$$

- 2 次の式を $r \sin(\theta + \alpha)$ の形に変形しなさい。

$$\sqrt{3} \sin\theta + \cos\theta$$

[解]

$$\sqrt{3} \sin\theta + \cos\theta = \sqrt{(\sqrt{3})^2 + 1^2} \sin(\theta + \alpha) = 2\sin(\theta + \alpha)$$

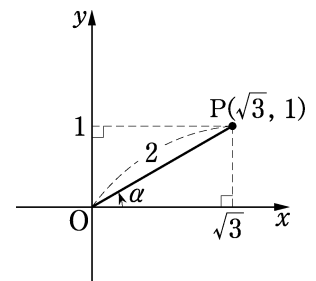
ただし、 α は

$$\cos\alpha = \frac{\sqrt{3}}{2}, \quad \sin\alpha = \frac{1}{2}$$

を満たす角である。

したがって、 $\alpha = 30^\circ$ となるから

$$\sqrt{3} \sin\theta + \cos\theta = 2\sin(\theta + 30^\circ)$$



45	弧度法(1)	年 組 番
		p. 96

1 次の角をラジアンで表しなさい。

(1) 60°

[解]

$$60^\circ = \frac{1}{3} \times 180^\circ = \frac{1}{3} \times \pi \text{ ラジアン} = \frac{\pi}{3} \text{ ラジアン}$$

(2) 135°

[解]

$$135^\circ = \frac{3}{4} \times 180^\circ = \frac{3}{4} \times \pi \text{ ラジアン} = \frac{3}{4}\pi \text{ ラジアン}$$

(3) -300°

[解]

$$\begin{aligned} -300^\circ &= -\frac{5}{3} \times 180^\circ \\ &= -\frac{5}{3} \times \pi \text{ ラジアン} \\ &= -\frac{5}{3}\pi \text{ ラジアン} \end{aligned}$$

2 次の角を度で表しなさい。

(1) $\frac{\pi}{12}$ ラジアン

[解]

$$\frac{\pi}{12} \text{ ラジアン} = \frac{1}{12} \times \pi \text{ ラジアン} = \frac{1}{12} \times 180^\circ = 15^\circ$$

(2) $\frac{7}{4}\pi$ ラジアン

[解]

$$\frac{7}{4}\pi \text{ ラジアン} = \frac{7}{4} \times \pi \text{ ラジアン} = \frac{7}{4} \times 180^\circ = 315^\circ$$

(3) $-\frac{5}{2}\pi$ ラジアン

[解]

$$\begin{aligned} -\frac{5}{2}\pi \text{ ラジアン} &= -\frac{5}{2} \times \pi \text{ ラジアン} \\ &= -\frac{5}{2} \times 180^\circ \\ &= -450^\circ \end{aligned}$$

46	弧度法(2)	年 組 番
	p. 97	

1 次の三角関数の値を求めなさい。

(1) $\sin\left(-\frac{\pi}{3}\right)$

[解]

$$\begin{aligned} \sin\left(-\frac{\pi}{3}\right) &= \sin(-60^\circ) \\ &= -\sin 60^\circ \\ &= -\frac{\sqrt{3}}{2} \end{aligned}$$

(2) $\sin\frac{7}{4}\pi$

[解]

$$\begin{aligned} \sin\frac{7}{4}\pi &= \sin 315^\circ \\ &= \sin(-45^\circ + 360^\circ) \\ &= \sin(-45^\circ) \\ &= -\sin 45^\circ \\ &= -\frac{1}{\sqrt{2}} \end{aligned}$$

(3) $\cos\frac{9}{4}\pi$

[解]

$$\begin{aligned} \cos\frac{9}{4}\pi &= \cos 405^\circ \\ &= \cos(45^\circ + 360^\circ) \\ &= \cos 45^\circ \\ &= \frac{1}{\sqrt{2}} \end{aligned}$$

(4) $\cos\left(-\frac{2}{3}\pi\right)$

[解]

$$\begin{aligned} \cos\left(-\frac{2}{3}\pi\right) &= \cos(-120^\circ) \\ &= \cos 120^\circ \\ &= \cos(180^\circ - 60^\circ) \\ &= -\cos 60^\circ \\ &= -\frac{1}{2} \end{aligned}$$

2 半径 10 cm, 中心角 $\frac{2}{5}\pi$ のおうぎ形の弧の長さ l と面積 S を求めなさい。

[解]

弧の長さ l は $l = 10 \times \frac{2}{5}\pi = 4\pi$ (cm)

面積 S は $S = \frac{1}{2} \times 10^2 \times \frac{2}{5}\pi = 20\pi$ (cm²)